



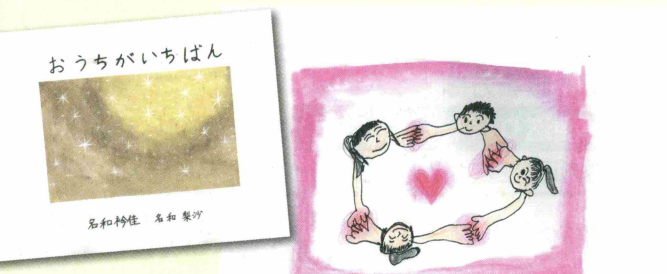
(子どもの部) 「わが家のエアコン」 内崎 紗楊 (聖隷クリストファー小学校6年)

住宅金融支援機構理事長賞

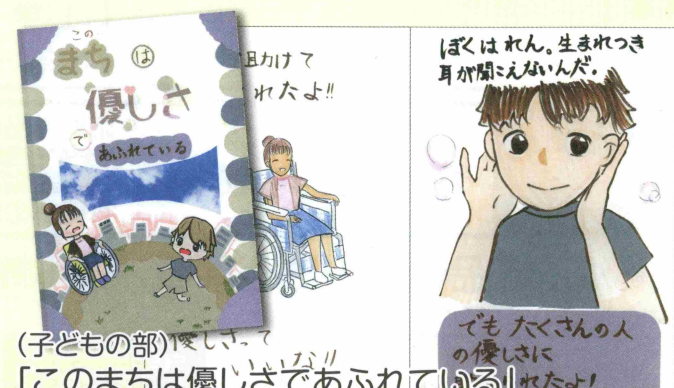


(中学生・高校生の部) 「ぼくらの大切な町 ~大切な海を守りぬく~」 川畑 菜桜・池田 梨乃・小田 桃寧 (鹿児島市立皇徳寺中学校1年)

都市再生機構理事長賞



(子どもと大人の合作の部): 米だけじゃなく家族のさつなもつよくなる 「おうちがいちばん」 名和 衿佳 (大垣市立東小学校5年) 名和 梨沙



(子どもの部) 「このまちは優しさであふれている」 川口 里乃 (鎌ヶ谷市立西部小学校6年)

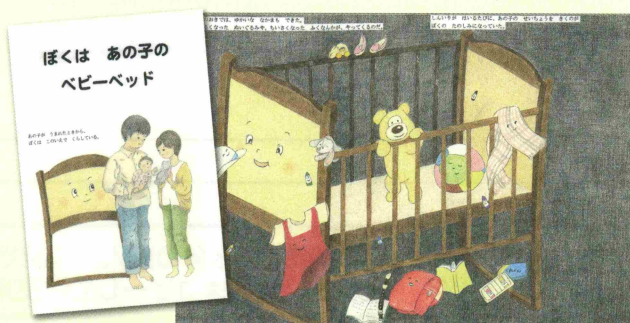
住生活月間中央イベント実行委員会委員長賞

中学生・高校生の部



「ようこそ」 郡司 幸 (田村市立常葉中学校3年)

大人の部



「ぼくは あの子の ベビーベッド」 平尾 郁穂

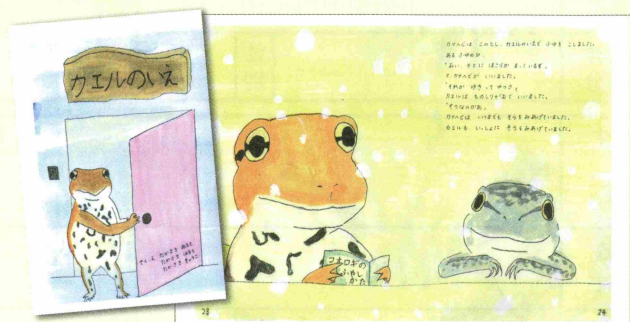
子どもと大人の合作の部



「ダンボールの うさぎ」 京都市立朱雀第六小学校 人見 紗由(5年)・山中 祐人(3年)・人見 彰哉(2年)・仲野 日夏莉(2年) 仁田 澄子(京都市じゅらく児童館 職員)

(敬称略)

子どもと大人の合作の部



「カエルのいえ」 板橋区立富士見台小学校 高崎 瑛斗(1年)・高崎 遥斗(5年) 高崎 京子

家やまちの 絵本コンクール 第19回

応募期間

7/20(木)

9/6(水)

消印有効

自分で、親子で、お友達と絵本をつくってみませんか?

後援/国土交通省、文部科学省、住宅金融支援機構、都市再生機構 北海道・福島県・群馬県・埼玉県・千葉県・東京都・神奈川県・新潟県・長野県・静岡県・愛知県・京都府・大阪府・兵庫県・広島県・山口県・香川県・福岡県・沖縄県 各教育委員会

- 家やまちへの夢を絵本に描いてみませんか?
- 家やまちに関心のある子どもや、子どもたちと大人の合作なども対象としています。(中面参照)
- 応募作品は希望者のみ返却します。(中面参照)

応募者全員にもれなく プレゼント!!

(合作の方は1作品5個まで)

色鉛筆 和名12色セット



サイズ(90mm×115mm)



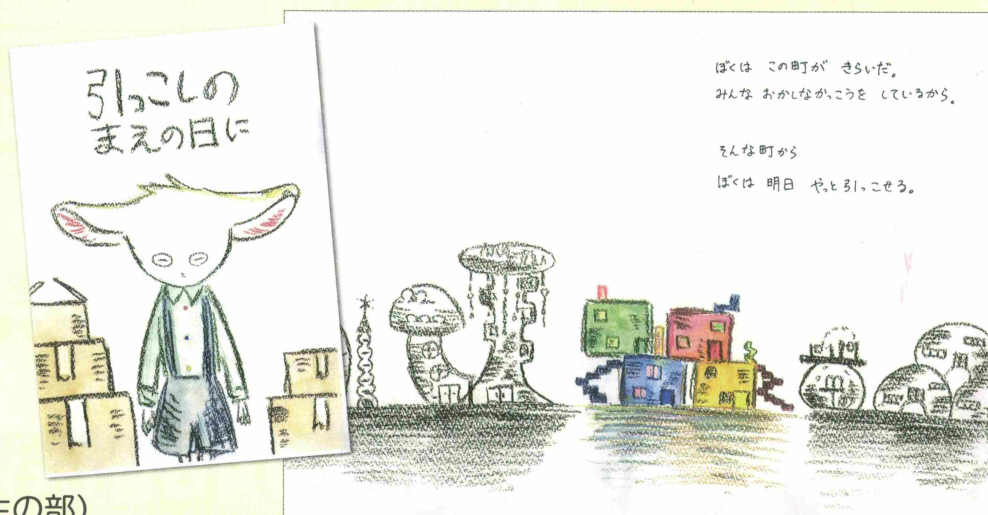
第18回「家やまちの絵本」コンクール受賞作品集

受賞内容

国土交通大臣賞	1作品:賞状と図書カード5万円
文部科学大臣賞	2作品:賞状と図書カード5万円
住宅金融支援機構理事長賞	1作品:賞状と図書カード5万円
都市再生機構理事長賞	1作品:賞状と図書カード5万円
住生活月間中央イベント実行委員会委員長賞	4作品:賞状と図書カード3万円
審査委員特別賞	賞状と図書カード1万円
入選作	各部門上位5作品以内:賞状と図書カード1万円
参加賞	応募者全員(合作は5個まで)

第18回 受賞作品

国土交通大臣賞



(中学生・高校生の部) 「引っこしの まえの日に」 岩浪 千智 (青梅市立第一中学校1年)

(敬称略)

募集要項

■募集テーマ 「家やまち」への思い・夢・希望・あこがれの家・好きなまちなど

■応募部門
A.子どもの部(小学生以下) ※A部門：親による製本の手伝い(作品の綴込等)は可
B.中学生・高校生の部 ※A・B・C部門：合作(2人以上の制作者)での応募も可
C.大人の部(18歳以上) ※D部門：3名以上でも可
D.子どもと大人の合作の部
 (子ども:小学生以下、大人:18歳以上)

■作品の条件
 ・未発表作品 画材、技法自由
 ・絵本の大きさはA4サイズ程度、ページ数は表紙・裏表紙+本文16~30ページ(見開き8~15場面)程度
 ・手作り絵本に製本するか、クリアファイル等を使って、絵本の状態にして提出してください
 ・カラーコピーでもかまいません
 ・「応募用紙」に所定の事項を記入して、作品に添付してください
 ・「応募作品」は**希望者には返却しますので、送り先を記入した宅配便送り状(※着払い用)を同封**してください(同封のないものは返却できません)

- 表彰内容
- 国土交通大臣賞(1作品)…………… 賞状と図書カード5万円分
 - 文部科学大臣賞(2作品)…………… 賞状と図書カード5万円分
 - 住宅金融支援機構理事長賞(1作品) …… 賞状と図書カード5万円分
 - 都市再生機構理事長賞(1作品)…………… 賞状と図書カード5万円分
 - 住生活月間中央イベント
 実行委員会委員長賞(4作品)…………… 賞状と図書カード3万円分
 - 審査委員特別賞…………… 賞状と図書カード1万円分
 - 入選作(各部門上位5作品以内)…………… 賞状と図書カード1万円分
 - 参加賞(応募者全員)…………… 色鉛筆(和名12色セット)
 ※合作は5個まで



■表彰式 10月中旬の住生活月間中央イベント式典にて行います(上位5作品) ※状況により、中止となる場合があります。その際はホームページにてお知らせします。

■審査委員
 (順不同・敬称略)
 小澤 紀美子(東京学芸大学 名誉教授) 志村 優子(まちづくりプランナー)
 仲 綾子(東洋大学 ライフデザイン学部 人間環境デザイン学科 教授) 北方 美穂(あそびをせんとや生まれけむ研究会 代表)
 志村 直愛(東北芸術工科大学 デザイン工学部 建築・環境デザイン学科 教授) 鮫島 良一(鶴見大学短期大学部 保育科 准教授)
 石井 秀明(国土交通省 住宅局 住宅生産課 木造住宅振興室長) 嘉藤 鋭(住宅金融支援機構 マンションまちづくり支援部 技術統括室長)
 松尾 知香(都市再生機構 総務部 広報室長) 平松 幹朗(住宅生産団体連合会 専務理事)

■発表方法 令和5年10月下旬~11月上旬
 「住宅・住まいWeb (http://jutaku-sumai.jp)」上で発表、及び発送をもってお知らせします

■展示 令和5年10月~11月にかけて「ショッピングタウンあいたい」(神奈川県横浜市)内、3Fイベント広場横通路において受賞作品展を予定しています(受賞4部門5作品の展示を予定)

■作品集 令和5年11月下旬に作品集制作予定(入選作以上掲載)

■主催 住生活月間中央イベント実行委員会 ■共催 一般社団法人 住宅生産団体連合会

■後援 国土交通省、文部科学省、住宅金融支援機構、都市再生機構、北海道・福島県・群馬県・埼玉県・千葉県・東京都・神奈川県 新潟県・長野県・静岡県・愛知県・京都府・大阪府・兵庫県・広島県・山口県・香川県・福岡県・沖縄県 各教育委員会

■応募・お問い合わせ先 「家やまちの絵本」事務局
 〒115-0043 東京都北区神谷1-20-8 神谷印刷(株)内
 TEL 03-3912-2571 メールアドレス ehon@judanren.or.jp

■お願い
 ●応募1件ごとに右面の応募用紙を個別に添付してください(コピーでもかまいません)
 ●合作の場合は合作者名を右面の合作者記入欄に記入してください
 ●受賞作品の著作権は主催者に帰属いたします

応募期間:令和5年7月20日(木)から9月6日(水)消印有効
 詳しくは <http://jutaku-sumai.jp/> をご覧ください **住宅・すまいWeb**

応募用紙

住生活月間中央イベント実行委員会
 第19回「家やまちの絵本コンクール」

【下記必要事項に記入して応募作品に同封してください】

いずれかに○をつけてください

A 子どもの部 B 中学生・高校生の部 C 大人の部 D 子どもと大人の合作の部

※A部門：親による製本の手伝い(作品の綴込等)は可
 ※A・B・C部門：合作(2人以上の制作者)での応募も可
 ※D部門：3名以上でも可

※合作は、合作者氏名等と絵本製作担当部分(例：文章、画、製本など)を下記の(合作者 記入欄)へ、ご記入ください

作品題名	連絡先 ※受賞の連絡をお電話する事があります。	自宅 ()	携帯 ()
フリガナ	学年	年齢	性別
氏名		才	
学校名 職業など	今回のコンクールをどこでお知りになりましたか? ○をつけてください <input type="radio"/> 1 学校 <input type="radio"/> 2 児童館 <input type="radio"/> 3 絵画教室 <input type="radio"/> 4 図書館 <input type="radio"/> 5 公募ガイド <input type="radio"/> 6 ホームページ <input type="radio"/> 7 その他 ()		

応募作品の返却 希望する 希望しない

応募作品の返却を希望される方は **送り先を記入した宅配便送り状(※着払い用)を必ず同封**してください
 ※同封のないものは返却できません(10月中旬~12月中旬返却予定)

〈参加賞・応募作品の送付先〉 自宅 学校等

いずれかに○をつけてください ※児童館、図書館、絵画教室等は学校等記入欄へ記入してください
 ※住所は必ず記入してください

〒□□□-□□□□	自宅用記入欄	〒□□□-□□□□	学校等記入欄
フリガナ		フリガナ	応募作品数 点
氏名		学校名 施設名等	応募人数 人
電話番号	()	電話番号	()
E-mail		E-mail	
		フリガナ	
		担当者名	

〈合作者 記入欄〉 ※この用紙は4名分の記入が可能です
 足りない場合はコピーしてご使用の上、右欄も記入してください

NO.	総枚数 枚
-----	----------

フリガナ	年齢	フリガナ	年齢
氏名 姓 名 才		氏名 姓 名 才	
学校名 職業など	学年 年	学校名 職業など	学年 年
絵本製作 担当部分	性別 続柄	絵本製作 担当部分	性別 続柄
フリガナ	年齢	フリガナ	年齢
氏名 姓 名 才		氏名 姓 名 才	
学校名 職業など	学年 年	学校名 職業など	学年 年
絵本製作 担当部分	性別 続柄	絵本製作 担当部分	性別 続柄

作品送付先 「家やまちの絵本」事務局 〒115-0043 東京都北区神谷1-20-8 神谷印刷(株)内
 TEL 03-3912-2571

※ご記入頂いた個人情報は、審査時、入選時の連絡に使用致します。入選された作品及び、入選者、表彰者の氏名等は発表展示会、作品集等で一般に公表致します。
 ※ご記入頂いた個人情報は、これ以外の目的には使用致しません。

令和5年度明るい選挙啓発ポスター 作品募集(第75回)要項

① 趣旨 私たちが豊かで幸せな生活をおくるには、立派な政治が行われなければなりません。その政治は選挙によって選ばれた人たちによって行われます。だから選挙が明るく正しく行われなければなりません。そこで、全国の児童、生徒の皆さんに、明るい選挙を呼びかける印象的なポスターをかくていただきたいのです。

- ② 応募規定**
- ① 内容**
明るい選挙を呼びかけることを内容に、自由に表現してください。
 - ② 応募資格**
小学校児童、中学校・高等学校の生徒
 - ③ 募集期間**
令和5年5月8日(月)から令和5年9月8日(金)まで
 - ④ 締切日と提出先**
令和5年9月8日(金)までにあなたの住んでいる市区町村または通学している学校のある市区町村の選挙管理委員会に提出してください。
※市区町村によって異なることがありますので、詳しくは最寄りの選挙管理委員会にお尋ねください。
 - ⑤ 画材**
描画材料は自由(紙や布など、絵の具材料だけに限りません)
 - ⑥ 大きさの基準**
画用紙の四つ切(542mm×382mm)、八つ切(382mm×271mm)もしくはそれに準じる大きさ
 - ⑦ 応募上のご注意**
 - (1) 他者の著作物(インターネット等にある写真やイラスト等)を模倣した作品は、応募できません。オリジナル作品に限ります。
 - (2) 作品のうら右下に、都道府県名、学校名、学年、氏名(ふりがな)を必ず記入してください。
 - (3) 応募作品は、原則として返却しません。
 - (4) 入賞作品の著作権は主催者に属し、作品は自由に利用させていただきます。
 - (5) 入賞者の学校名、学年及び氏名を公表させていただきます。

- ③ 審査**
- ① 第1次審査**
各市区町村選挙管理委員会において、小・中・高別に選びます。
 - ② 第2次審査(地方審査)**
各都道府県選挙管理委員会において、小・中・高別に応募数に応じ、所定の点数を選んだうえ、第3次審査(中央審査)へ提出します。
 - ③ 第3次審査(中央審査)**
第2次審査で選ばれた作品について、下記審査員により入賞作品を決定します。
文部科学省・総務省・公益財団法人明るい選挙推進協会・都道府県選挙管理委員会連合会の各代表審査員

- ④ 賞**
- ① 小・中・高別に次の賞を贈ります。**
 - (1) 文部科学大臣・総務大臣(連名)の賞状と公益財団法人明るい選挙推進協会会長・都道府県選挙管理委員会連合会会長(連名)からの副賞
●小学校：各学年1名 ●中学校：各学年2名 ●高等学校：各学年2名
 - (2) 公益財団法人明るい選挙推進協会会長・都道府県選挙管理委員会連合会会長(連名)の賞状と副賞
●小学校・中学校・高等学校：各学年若干名
 - ② 第3次審査(中央審査)に提出された方全員に、公益財団法人明るい選挙推進協会会長から記念品を贈ります。**

⑤ 発表 11月初旬の予定

主催：公益財団法人明るい選挙推進協会 都道府県選挙管理委員会連合会 都道府県選挙管理委員会 市区町村選挙管理委員会
後援：文部科学省 総務省 都道府県教育委員会 市区町村教育委員会

公益財団法人 明るい選挙推進協会

〒102-0082
東京都千代田区一番町13-3 ラウンドクロス一番町 7階
電話 03-6380-9891

お問い合わせ・ポスターの提出先は
市区町村の選挙管理委員会に
お願いします。



第75回
令和5年度
作品の募集

明るい選挙 啓発ポスター コンクール

しら
調べよう

せんきょ れきし
選挙の歴史やルール、
とうひょう としよかん しら
投票について図書館で調べたり、
みぢか おとな いけん
身近な大人に意見を
き
聞いてみよう!

かんが
考えよう

じぶん おとな
自分が大人になったとき、
しゃがい
どんな社会になってほしいか、
かんが
考えてみよう!

おつ
応募しよう

あか せんきょ よ
「明るい選挙」を呼びかける
つく
ポスターを作って
おつほ
応募しよう!

せんきょ
選挙のめいすいくん

せんきょ

募集
期間

令和5年
5月8日(月)～9月8日(金)

※締切日は市区町村によって異なることがありますので、詳しくは最寄りの選挙管理委員会にお尋ねください。

パンフレットの
ダウンロードと
過去の入賞作品は
こちらから▶▶▶



選挙ってなに？

今日のデザートはいちごが食べたいな！

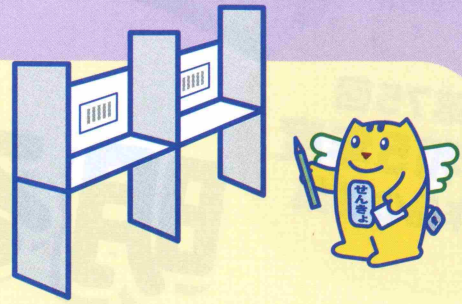
ぼく、ぜったいバナナ！

うーん…どうしようかな？

そうしよう！！

決まらないなら、多数決にしましょうか？

みんなの意見を聞いて何かを決めることって学校や家庭ではよくあるよね、みんなが大人になって参加する「選挙」も同じこと。
「選挙」は、いま住んでいるまちをよりよくしてくれる人＝みんなの代表者を選ぶんだ。



明るい選挙ってなに？



- 「選挙」では、本当にみんなの代表にふさわしいか、よく見て自分で判断し、すすんで投票することがとても大切なことです。
 - お金やプレゼントをもらったから、その人に投票したとしても、「自分」の意思を伝えたことにはなりません。
 - みんなが政治に関心を持って、すすんで投票に参加し、ルールに違反することなく選挙が行われることを「明るい選挙」といいます。
- 明るい選挙は、明るい未来をつくる基本となるものです。**

ポスター作成のポイント

ポスターは自分の考えたことや情報を伝えるための表現です。自分が表現したいイメージが豊かに伝わるように、ポスターを見る人の気持ちになって絵や文字の工夫をすることが大切です。

文部科学省初等中等教育局 教科調査官 平田 朝一

小学校 (低学年～中学年)

伝えること、自分の気持ちを表現することをはっきりと分けるのではなく、選挙に対する思いや願いのイメージを身近なことや日常の経験などから素直に表現することが大切です。



小学校2年生 埼玉県 琴々岡 大智さん

赤や黄色、青色といった様々な色で塗られた乗り物に、たくさんの人が乗って選挙に向かっていくようです。このように、**日常の経験や夢などをもとに描く**ことで、みんなが心躍るような楽しい気持ちで選挙に向かってほしいという作者の気持ちが伝わってきます。

ヒント 1 日常の経験や夢などをもとに描く



小学校3年生 京都府 佐藤 柑菜さん

画面の真ん中の大きな虹には、様々な職業の方や年齢の方が描かれ、みんな笑顔で「にじの投票箱」に投票用紙を持って向かっています。このように、**選挙の投票の場面から考えて描く**ことで、投票する一票が明るい未来につながってほしい気持ちが伝わってきます。

ヒント 2 投票の場面から考えて描く

小学校 (高学年)

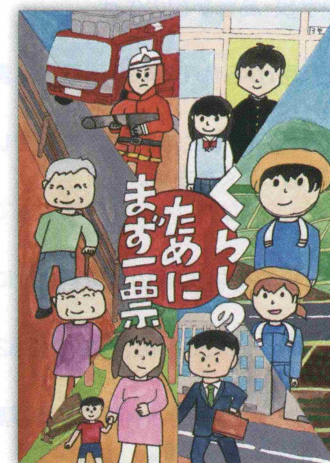
「人に伝える」ということを身近な経験や社会に目を向けて自分なりに考えたり、想像を広げたりしたことなどから「明るい選挙」のイメージをふくらませて表現することが大切です。



小学校5年生 山梨県 高橋 杏奈さん

背景は無彩色で描かれ、画面の中心にある投票箱からは虹が出ていて、その周りの建物は様々な色で塗られています。このように、**文字と絵を関連付けて描く**ことは、見る人に伝えたい内容を印象的に伝えることにつながります。

ヒント 3 文字と絵を関連付けて描く



小学校6年生 新潟県 日野 宗悦さん

画面を7つに分けて、学生やおじいさん、消防士やサラリーマンの方など、様々な年齢や職業の人たちが描かれ、背景からも様々な暮らしが伝わってきます。このように**自分の見たことや知ったことなどから想像を広げて描く**ことで、選挙についてしっかりと考えることの大切さが伝わってきます。

ヒント 4 身近な経験から想像を広げて描く

中学校 高等学校

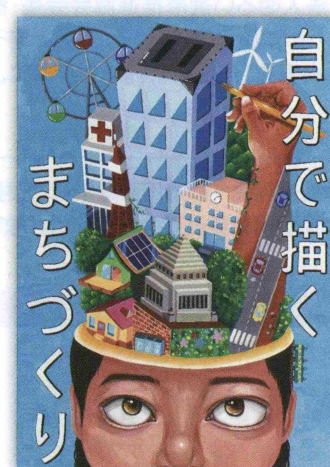
自分が伝えたいことを見る人の立場に立って、何をどのように伝えるのかを考えて、絵や文字を工夫して描くことが大切です。



中学校2年生 栃木県 岩崎 叶佳さん

投票箱を外からのぞく2人、その中では、投票された投票用紙が小さく分かれ、学校や公園、病院などといった未来の街へと変わっていきます。このように、**未来に向けて想像を広げて描く**ことは、見る人に明るい未来を想像させることにつながります。

ヒント 5 未来に向けて想像して描く



高校2年生 愛媛県 大内 優さん

少女の頭のところは未来の病院や遊園地、風力発電などが描かれ、また、中心にある投票箱となったビルは描かれている途中です。このように、**独創的な視点で考えて描く**ことで、見る人に強い印象を与えたり、考えさせたりすることにつながります。

ヒント 6 独創的な視点で考えて描く

美しい自然のシンボル トンボを描いてみよう!

第38回 WE LOVE トンボ 絵画コンクール

応募期間 2023.7.1~9.20 必着



応募者 全員に 参加賞!

応募規定

- 応募資格**
全国の小・中・高校生(クラス単位、学校単位の応募も可)
- 応募作品**
「トンボ」または「トンボのいる風景」の絵画。
※スケッチ、イラスト、CG画でも可。ただし、作品は必ず本人が創作した未発表のもので、他に同一類似作品がないもの、第三者の著作権、肖像権その他権利を侵害しないものに限り、二重応募、類似作品など主催者が応募規定違反と認めた場合は入賞を取り消す場合があります。水彩、クレヨン、コンテ、鉛筆、油彩など画材・表現方法は自由。
- 作品のサイズ**
A3(297×420mm)、四つ切り(380×540mm)。
※若干のサイズの違いはかまいません。
- 応募方法** ※裏面もご確認ください。
※応募票・応募者リストは、ホームページからダウンロードできます。作品が折れないようにお送りください。作品の裏に応募票を貼付してください。応募票記入項目と同内容であれば作品の裏に記入いただいても結構です。クラス単位、学校単位でまとめて応募する場合は、応募者リストを同送してください。
- 送り先・お問い合わせ先**
〒663-8246 兵庫県西宮市津門仁辺町6-2
「WE LOVE トンボ」絵画コンクール係
電話 06-6371-9800 受付時間 平日10:00~17:00
※応募作品の持参は固くお断りいたします。
※送料は荷主様でご負担くださいますようお願いいたします。

- 応募期間**
2023年7月1日(土)~9月20日(水) (必着)
- 個人賞**

賞名	小学生					中学生	高校生
	1年	2年	3年	4年	5年		
文部科学大臣賞(賞状・盾と副賞)	1	1	1	1	1	1	1
環境大臣賞(賞状・盾と副賞)	1	1	1	1	1	1	1
朝日新聞社賞(賞状・盾と副賞)	-	-	-	-	-	1	1
朝日小学生新聞賞(賞状・盾と副賞)	1	1	1	1	1	-	-
日本トンボ学会賞(賞状・盾と副賞)	-	-	-	-	-	1	1
トンボと自然を考える会賞(賞状・盾と副賞)	1	1	1	1	1	-	-
トンボ学生服賞(賞状・盾と副賞)	1	1	1	1	1	1	1
銀賞(賞状と副賞)	5	5	5	5	5	5	5
銅賞(賞状と副賞)	8	8	8	8	8	8	8
入選(賞状と副賞)	10	10	10	10	10	10	10

■学校賞

環境大臣賞 ※応募数・率の高い学校の中から選考(賞状と盾)				
小学校低学年	小学校中学年	小学校高学年	中学校	高等学校
1	1	1	1	1

文部科学大臣賞 ※優秀作品の多い学校の中から選考(賞状と盾)	
小学校	中学校・高等学校
1	1

- 入賞発表**
2023年11月中旬(予定)
朝日小学生新聞・朝日中高生新聞紙上、朝日新聞コーポレートサイト、「WE LOVE トンボ」絵画コンクールホームページにて。
*入賞者のみご連絡させていただきます。
- 表彰式**
2023年11月18日(土)(予定)
朝日新聞東京本社 浜離宮朝日小ホールにて。
- 審査員**
奥本 大三郎 氏(作家・ファール昆虫館 館長)ほか。
主催者及び文部科学省、環境省より各1名。

応募に関するご注意
応募資料に記入不備がある場合、審査対象外とさせていただきます。

応募作品は返却いたしません
送付前に応募作品の撮影をおすすめします。

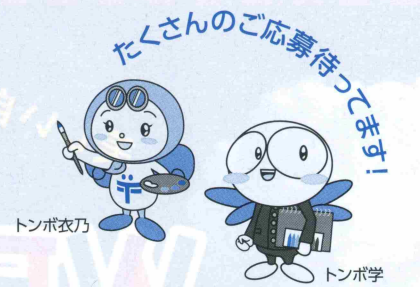
応募作品の所有権ならびに入選作品の著作権は主催者・協賛社に帰属するものとし、著作権者人格権を行使しないことを前提とします。入賞作品は当コンクールの発表のほか、展示、陳列、その他メディアなどに使用する場合があります。新聞・その他メディアでの入賞発表、表彰状で受賞者名に正確を期する上、入賞された場合は本人確認のため、受賞者の住所、氏名、連絡先を開示していただきます。この条件をご了承の上ご応募ください。また、主催者は作品送付中の紛失、破損に対していかなる責任も負いません。ご応募いただいた方すべての方に、12月から参加賞をお届けします。

<主催>朝日新聞社 朝日学生新聞社
<後援>文部科学省 環境省 全国都道府県教育委員会連合会 全国市町村教育委員会連合会 全国連合小学校長会 全国中学校長会 全国高等学校長協会 (公社)全国高等学校文化連盟 全国高等学校美術工芸教育研究会 (公社)日本PTA全国協議会 (公財)世界自然保護基金ジャパン(WWF Japan) 日本トンボ学会 (公社)トンボと自然を考える会
<協力>株式会社サクラクラブ

<協賛> **トンボ学生服**
株式会社 トンボ
人と自然を大切にしたい価値ある製品づくりを
株式会社トンボは持続可能な開発目標(SDGs)を支援しています。

自然が好きだ トンボが好きだ
WE LOVE TOMBOW
https://www.tombow.gr.jp/sdgs/kaiga/
トンボ絵画コンクール 検索

「WE LOVE トンボ」絵画コンクールは、文部科学省や環境省、その他諸団体に
ご後援いただき、子どもたちがトンボを観察し考えることで、
生き物や自然の大切さを感じる機会を作っております。
本年も課題などに積極的なご活用、ご応募をお待ちしております。



応募方法と注意事項

トンボ絵画コンクール 検索 https://www.tombow.gr.jp/sdgs/kaiga/
「応募票」「応募者リスト」はホームページからダウンロードできます。

学校・画塾単位でご応募の場合

1 「応募票」の作成

「応募票」(学校応募専用または画塾応募専用)を入手。
無い場合はホームページからダウンロードしてください。
1票分に切り離しご記入ください。
楷書体でていねいにご記入ください。読みにくい文字には
ふりがなをつけてください。
※応募票が不足の場合は、コピーしてご利用ください。

2 「応募票」の貼付

記入した「応募票」
(学校応募専用または画塾応募専用)を
すべての作品の裏に、
1点ごとに1枚ずつ、
必ず貼付してください。



3 「応募者リスト」の作成

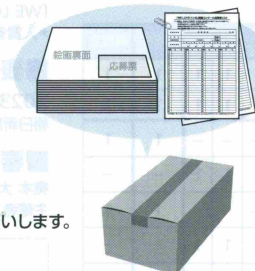
必要事項を記入して、必ず同封してください。
「応募者リスト」は、参加賞を学校(応募窓口)にまとめて
お届けするためのものです。



「応募者リスト」は
返却いたしません。
必ず作品送付前にコピーを
とってください。

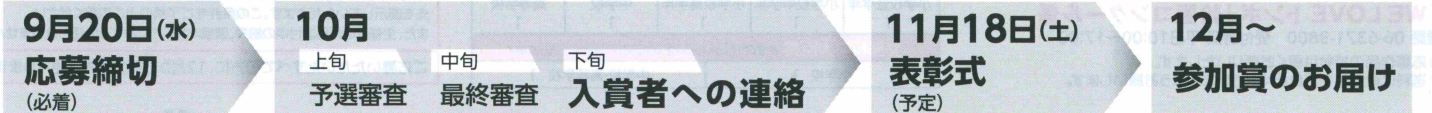
4 梱包と発送

作品が傷つかないように、
梱包してください。
配達記録や追跡ができる
宅配便などで発送ください。
※送料は荷主様でご負担くださいますようお願いいたします。
発送前にご確認ください。
 すべての作品裏に「応募票」の貼付
 「応募者リスト」のコピーを同送



応募締切は 9月20日(水) 必着です。

「WE LOVE トンボ」絵画コンクールの流れ



個人でご応募の場合

1 「応募票」の作成

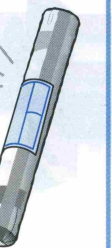
「応募票」(個人応募専用)をホームページから
ダウンロードし1票分に切り離しご記入ください。
応募票記入項目と同内容であれば
作品の裏に記入いただいても結構です。

2 「応募票」の貼付

記入した「応募票」(個人応募専用)を作品の裏に
必ず貼付してください。(1作品1枚)
「応募者リスト」は不要です。
▶参加賞はご自宅宛に発送させていただきます。

3 梱包と発送

丸めていただいても結構ですが、
作品が傷つかないように、梱包してください。
配達記録や追跡ができる
宅配便などで発送ください。
※送料は荷主様でご負担くださいますようお願いいたします。



応募締切▶9月20日(水) 必着

⚠️ ご注意

応募作品は返却いたしません

保護者様から作品返却についての問い合わせが増えて
います。学校からの課題として、児童・生徒様にご案内
いただく際も、作品の返却ができないことを徹底して
ご連絡ください。

応募作品撮影のおすすめ

応募作品は返却をしないため、
作品送付前に写真撮影されることをおすすめします。



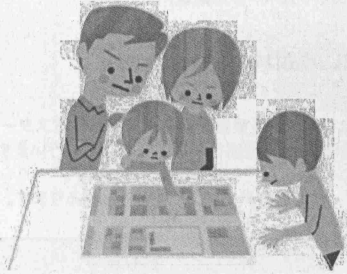
応募の際ご記入いただいた個人情報(住所や氏名など)は、当コンクールの
目的のみに使用し、他の目的で使用することはありません。

送り先
お問い合わせ先 ▶ 〒663-8246 兵庫県西宮市津門仁辺町6-2
「WE LOVE トンボ」絵画コンクール係
電話 06-6371-9800 受付時間 平日10:00~17:00

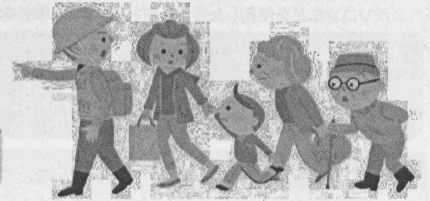


第39回 防災ポスターコンクール

作品募集



ぼうさい まな
防災を学ぶ
つよ
みんなで強くなる



前回の主な受賞作品 (防災担当大臣賞)



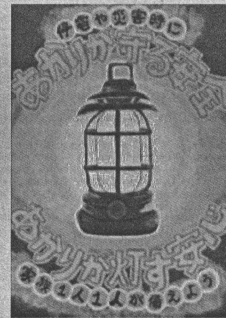
幼児・小学1・2年生の部
徳島県
アトリエ連渡 (高木教室)
坂東 芽生さん



小学3~5年生の部
神奈川県
アトリエ ENDO
小島 ゆき子さん



小学6年生・中学1年生の部
香川県
大北お絵かき教室
宮武 瑤南さん



中学2・3年生の部
東京都
葛飾区立水元中学校
伊藤 虎生さん



高校生・一般の部
香川県
香川県立高松東高等学校
須永 来怜亜さん

募集

どなたでもご応募できます。応募区分は次のとおりです。
① 幼児・小学1・2年生の部 ② 小学3~5年生の部
③ 小学6年生・中学1年生の部 ④ 中学2・3年生の部
⑤ 高校生・一般の部

作品の送り先・お問合せ ※間違えないよう注意してください。

〒150-0002 東京都渋谷区渋谷2丁目10番地9号 野村ビル2F
「第39回防災ポスターコンクール事務局」
(株式会社ポイントラグ内) 宛て
電話 03-5485-5339 受付時間 平日 9:00-12:00/13:00-17:00
※作品は、内閣府に送らないでください。

応募方法

作品の裏面に応募用紙を貼り付けてお送りください。
(応募用紙に代え、以下の内容を漏れなく記載していただくのも可)

- ①応募区分、②氏名(ふりがな)、③性別、④年齢、
⑤学年(※在学中の方)、⑥お住まいの都道府県、
⑦住所・連絡先(郵便番号・住所・電話番号)、⑧申込のきっかけ
(④、⑤については令和5年10月31日現在)

- 学校・団体応募の場合は以下の項目も併せてご記入ください。
⑨学校・団体名、⑩ご担当者のお名前(フルネーム)、
⑪ご担当者の電話番号

応募点数に制限はありません。

※作品応募用紙は、内閣府防災担当のホームページの
「防災ポスターコンクール」からダウンロードしてお使いください。
ホームページアドレス:
<https://www.bousai.go.jp/kyoiku/poster/39poscon.html>



応募
締切

令和5年10月31日(火) ※当日消印有効

表彰

防災担当大臣賞

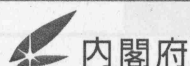
●幼児・小学1・2年生の部(1名)	賞状及び副賞図書カード	2万円
●小学3~5年生の部(1名)	+	
●小学6年生・中学1年生の部(1名)	応募校/団体に図書カード	5万円
●中学2・3年生の部(1名)	賞状及び副賞図書カード	5万円
	+	
	応募校/団体に図書カード	5万円
●高校生・一般の部(1名)	賞状及び副賞	5万円
	ただし高校生の場合は	
	賞状及び副賞図書カード	5万円
	+	
	応募校/団体に図書カード	5万円

防災推進協議会会長賞

●幼児・小学1・2年生の部(1名)	賞状及び副賞図書カード	1万円
●小学3~5年生の部(1名)	+	
●小学6年生・中学1年生の部(1名)	応募校/団体に図書カード	5万円
●中学2・3年生の部(1名)	賞状及び副賞図書カード	3万円
	+	
	応募校/団体に図書カード	5万円
	賞状及び副賞	5万円
	ただし高校生の場合は	
	賞状及び副賞図書カード	3万円
	+	
	応募校/団体に図書カード	5万円

審査員特別賞(1名程度)	賞状及び副賞図書カード	1万円
佳作(20名程度)	賞状及び副賞図書カード	1万円
入選(200名程度)	賞状	

※一般の部での入賞者が高校生以下の場合、副賞は各部門に準じる



主催/内閣府・防災推進協議会
後援/消防庁・文部科学省

